

第 1 4 回会議の論点

- ・今回は、資料 14-4「柏市総合管理計画「基本方針編」(素案)」(以下、「素案」という。)のうち、前回の会議での議論等を踏まえて変更した点や、今回新たに追加した「第 4 章 類型別方針」及び「第 5 章 地域別の現状分析を踏まえた公共施設のあり方の検討」について、以下の論点を中心に御意見をいただきたいと考えています。
- ・前回に引き続き、第五次総合計画の「施策 7-2 公共施設等の最適化」に係る「施策の方針」の実現に向けて適切な考え方が示されているかという観点から御意見くださるようお願いいたします。

【第五次総合計画「施策の方針（施策の実現によって目指す市の姿）」】

市全体の公共施設及びインフラを総合的に管理する体制が整えられ、市民との情報共有が図られています。また、長期的視点に立った公共施設等の維持管理、更新、長寿命化及び適正配置等が計画的に進められており、公共施設等の安全性確保と市民サービスの維持、将来に向けた財政負担の軽減・平準化が図られています。

1 素案の主な変更点（資料 14-4「素案」、資料 14-5「素案の変更内容一覧」参照）

3-1 建築物系施設

3-1-2 目標設定

(3) 数値目標の設定

施設総量（延床面積）の縮減については、将来推計人口を踏まえて段階的な取組を進め、今後 40 年間で 13%減らしていくこととし、その他の方策を並行して実施することにより収支ギャップの解消を図ります。

【論点】

- ① (2) 人口推計に基づく試算の 3 段落目にあるとおり、柏市では「これまでに、市民ニーズに応じて、おおむね必要な公共施設整備を行ってきたと仮定」して、総延床面積の縮減を進めるという考え方は適当であるか。
- ② 柏市の将来人口推計では、今後 10 年間程度は人口が増加し、その後減少期を迎えることが見込まれています。これを踏まえて、それぞれの期間の人口動態に応じて「段階的な取組を進める」という考え方は適当であるか。

2 第4章 類型別方針（資料 14-4「素案」参照）

第4章「類型別方針」（建築物系施設、インフラ系施設）では、施設の用途類型別に、「施設の状況」、「施設管理の方向性」を示した上で、「第1期計画期間（10年間）に重点的に取り組む事項」及び「中長期にわたり優先的に取り組む事項」を記載しています。

【論点】

- ・各施設の記載内容は、適当であるか。

（次に掲げる主要な施設の記載内容を中心に、御意見ください。）

ア 集会施設（近隣センター、自治会館等）

イ スポーツ・レクリエーション施設（スポーツ施設）

ウ 学校（小学校、中学校）

エ 保育園

オ 公営住宅（市営住宅）

3 第5章 地域別の現状分析を踏まえた公共施設のあり方の検討（資料 14-4「素案」参照）

第5章「地域別の現状分析を踏まえた公共施設のあり方の検討」は、「地域レベルでの現状分析を行う意義・活用方法」、「分析の基本的な考え方」及び「地域レベルでの現状分析」で構成しています。このうち、「地域レベルでの現状分析」では、20のコミュニティエリア別に、「地区の概況」、「まちづくりの課題」、「公共施設（地域対応施設）の現状分析」及び「人口の推移・将来予測」を記載しています。

今後、柏市では、本章の地域別の観点による分析と第4章の全市的な観点から定めた類型別方針を相互に関連させながら、適正な施設のあり方や配置の方向性について、市民の参画を得ながら検討していく考えです。

【論点】

- ①「地域レベルでの現状分析を行う意義・活用方法」及び「分析の基本的な考え方」の記載内容は適当であるか。また、今後、地域別に市民参画を得ながら検討を進めていくにあたって、留意すべき事項はあるか。
- ②「地域レベルでの現状分析」の内容は適当であるか。